

# 『税制改正で生まれ変わった 【新】連結納税の活用実務』

- 企業価値最大化(税金コスト最少化、繰延税金資産の  
回収可能性の最大化)のための連結納税の活用法を解説 -

日時 2010年 2月22日(月) 13:00~17:00  
会場 九段会館(東京・九段下) 2F つるの間 03-3261-5521

開催にあたって

遂に連結納税が改正される。従来、連結納税を採用できない最大の理由であった連結子法人の連結納税開始前の繰越欠損金の切り捨てについて、平成22年度税制改正により連結納税への持込みが緩和される。連結納税は税金コスト及び繰延税金資産へ大きな影響を当てる税務戦略として従来からも活用されていたが、この改正に伴い、多くの上場企業が連結納税への移行を行うことが想定されている。

そこで、本セミナーでは、連結納税を活用することによる企業価値最大化、具体的には税金コスト及び繰延税金資産の回収可能性に与える影響について解説するとともに、自社が連結納税を活用できる会社なのか、活用できない会社なのかを判断できるようにする。

【解説 / 13:00~17:00】

## 『税制改正で生まれ変わった【新】連結納税の活用実務』

足立 好幸 氏 税理士法人トラスト COO・パートナー 公認会計士 税理士

- 1 連結納税の概要
- 2 税制改正の内容 - 消滅したデメリットとは?
- 3 連結納税のメリット・デメリット
- 4 連結納税の活用法

連結納税の効果が高い会社と低い会社  
税金コストへの影響  
繰延税金資産の回収可能性への影響

希望者の方のみ「個別相談(無料、事前予約)」を別日程の上、開催致します。当日お申込みください。

足立 好幸氏 プロフィール: 大手監査法人出身。税理士法人トラストではグループ企業の税制最適化に係る業務を行い、特に近年では上場会社における連結納税の検討実務、導入実務に数多く携わる。実績件数は100を超える。連結納税をテーマにしたセミナーを毎年複数開催。セミナー・執筆実績(JICPA ジャーナル「わが国への連結納税制度導入に関する問題点について」、清文社「税金コストを有利に導くグループ再編・M&Aのスキーム選択」等)が多数あり。

受講料 1名 税込み、資料代込

正会員	33,600円	本体価格 32,000円
一般	35,700円	本体価格 34,000円

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あて FAX 又は E-mail にてお送りください。後日、受講票・請求書をお送り致します。

会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】(公開セミナー)【よくあるご質問】をご参照下さい。

社団法人企業研究会

担当: 宇田川 E-mail udagawa@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町 1-6-2 アーバンネット麹町ビル 6F

TEL 03-5215-3516 FAX 03-5215-0951

社団法人企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

2010.2.22 (月) 091539 0603

申込書		税制改正で生まれ変わった【新】連結納税の活用実務	
会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
ご氏名	フリガナ	所属 役職	
Eメール			

\* お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡、および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。